

各位

会社名 株式会社買取王国  
代表者名 代表取締役社長 嶋本 匡能  
(コード番号: 3181)  
問合せ先 経理財務部部長 陳 美華  
(TEL 052-304-7851)

## (開示事項の経過) 株式会社ベストバイの事業譲受の完了に関するお知らせ

当社は、2024年7月16日付「株式会社ベストバイの事業譲受に関するお知らせ」を公表しました。2024年8月31日に、予定通りに、株式会社ベストバイが運営する総合リユースショップ良品買館事業の一部及びプロ工具専門店 ツールマン事業の全部（以下は両事業を合わせて当該事業とする）の譲受が完了いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 事業譲受の理由

当社は「夢ある商品とサービスを通して、喜びと心の満足を創りだしていきます。」という経営理念のもと、「REUSE IS GOOD ～リユースを日常に～」というコーポレートメッセージを発信し、総合リユース小売業として、買取王国、マイシュウサガール、工具買取王国、おたから買取王国及びその他業態を運営しております。

当社の主要業態である買取王国事業及び工具買取王国事業は主に東海地方をドミナントエリアとして店舗を展開してまいりました。今後の事業成長戦略に必要な第2ドミナントエリアを関西地方と定め、店舗展開を強化し始めております。

株式会社ベストバイが運営する当該事業はすべて関西地方に位置し、当社のドミナント戦略に合致しております。また、大阪北部エリアにおいて、高い知名度を誇る良品買館は当社の主要事業との親和性が高く、相乗効果を発揮できると考え、当該事業を譲り受けることといたしました。

当社は、双方の強みを活かして、より多くのお客様に、より一層の顧客満足を提供することで、持続可能な環境・社会づくりへの貢献度、株主様への還元度及び従業員の幸福度を向上させ、さらなる成長戦略を描き、実現に邁進してまいります。

### 2. 譲受事業の概要

#### (1) 対象事業の内容

総合リユースショップ良品買館事業一部（9店舗及び商品センター）  
プロ工具専門店 ツールマン事業全部（1店舗）

#### (2) 対象事業の主な強み・特徴

- ・大阪北部地域での知名度が高く、多くのファンを有している
- ・大型家電・家具・生活雑貨の取り扱いに長けている
- ・出張買取並びに海外輸出の機能を有している
- ・意欲的な若手社員と経験値の高いベテラン、中堅社員がバランス良く在籍している

(3) 対象事業の経営成績（2024年8月期概算）

売上高 1,040百万円 経常利益 9百万円

(4) 対象事業の資産・負債の項目及び金額

資産項目 棚卸資産と什器備品ですが、相手先との協議により非開示とさせていただきます。

負債項目 一切引き継がない契約になっております。

(5) 事業譲受価額

譲り受ける棚卸資産及び什器備品等の価値に基づいて協議し、譲り受け額を決定いたしました。相手先との協議により非開示とさせていただきます。

なお、決済方法につきましては、現金決済となります。

3. 相手先の概要

名称	株式会社ベストバイ	
本社所在地	大阪府茨木市上郡1-4-14	
代表者の役職・氏名	代表取締役 福嶋 穂高	
事業内容	総合リユース事業 プロ工具専門店 ツールマン事業 ブランド・貴金属リサイクル事業 ネット販売事業 フランチャイズ事業	
資本金	6,500万円	
設立年月	2003年5月	
当社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 日程

当社取締役会決議日	2024年7月16日
事業譲受契約締結日	2024年7月16日
事業譲受日	2024年8月31日

5. 会計処理の概要

当該事業譲受は、企業結合会計基準上の「取得」に該当する見込みです。譲り受ける棚卸資産及び什器備品等の価値に基づいて、譲り受け額を決定しました。そのため、この処理に伴い、のれんの計上がないと考えられます。

6. 今後の見通し

2024年9月1日より当該事業を当社の直営店舗として運営しております。9月中には、下記のテコ入れ策を実施する予定です。

プロ工具専門店 ツールマン事業は当社の工具専門店業態に編入し、2024年9月13日に工具&釣具の専門店としてリニューアルオープンいたします。

良品買館寝屋川店は、2024年9月7日に家具と家電のアウトレット店舗としてリニューアルオープン

いたします。

良品買館宝塚店は、改装処分セールを行い、全面改装した上で、2024年9月27日に、「買取王国良品買館宝塚インター店」としてリニューアルオープンいたします。

本事業譲受は長期的に当社の業績向上に資するものと考えております。対象事業の強みを活かして、双方の人員を一丸となってこれからも邁進してまいります。

なお、2025年2月期の通期業績予想に与える影響については、他の要因も含め現在精査中であり、確定次第、速やかに公表いたします。

以 上